



# 広報うえだ

No.187 1.1  
平成26年

賀正



塩尻保育園餅つき大会

## 目次

- |    |                                  |    |           |
|----|----------------------------------|----|-----------|
| 2  | 市長年頭あいさつ                         | 12 | 情報ピックアップ  |
| 4  | 平成25年度功労者表彰                      | 14 | 情報ア・ラ・カルト |
| 6  | 交流文化芸術センター・市立美術館<br>開館記念事業を募集します | 19 | 上田のお宝発見!  |
| 8  | 市民債の購入者を募集します                    | 21 | 情熱地域      |
| 10 | 被災地復興支援の取組                       | 22 | 四ツ葉スケッチ   |
|    |                                  | 24 | 読者通信      |

平成26年1月1日号(毎月1日・16日発行)

発行 上田市 〒386-8601長野県上田市大手1-11-16  
編集 総務部広報情報課 TEL0268・22・4100 FAX0268・23・5241

上田市役所

検索



表紙の説明は22ページ

# 文化創造元年

〽育成の理念のもと

文化創造の取組を

市民の皆様とともに



新年あけましておめでとうござい  
ます。

昨年、市政にお寄せいただきました御  
支援に対し厚く御礼申し上げますととも  
に、希望に満ちた輝かしい平成26年の新  
春を迎え、市民の皆様のご多幸と御健康  
を心からお祈り申し上げます。

さて、上田市は平成18年3月の新上田  
市誕生後、基盤づくりである「揺籃期」を  
経て、「成長発展期」、そして地域内分権  
の最終段階と位置づける「第4ステージ」  
へと歩みを進めてきており、新市発足後  
から、一体感の醸成と合併のスケールメ  
リットを活かしての市政活性化を大きな  
目標に据え取り組んでまいりました。

一方、市民と行政との良きパートナー  
シップを強化するためには、各地域の住  
民の努力によるまちづくりを一層推進さ  
せなければならぬことから、市民協働  
のもと新たな制度として導入した「地域  
内分権」の確立に向け鋭意取り組んでき  
たところでもあります。

私は、「生活者起点」の理念のもと「市  
民第一主義」の立場に立って、「行政は何  
をすべきか」、また「どんな事業に取り  
組むことが市民のためになるのか」など、  
自問自答をしながら市政の推進に当たっ  
てまいりました。

こうした中、市民の皆様のご支援・御  
協力をいただく中で、各種の政策課題を  
解決しつつ、未来に向けて着実なる前進  
が図られているものと感じており、この  
場をお借りして深く感謝申し上げます  
であります。

## ● 昨年を振り返って

さて、昨夏は、記録的な猛暑が続きま  
したが、ホットな出来事として、若者、  
特に高校生の活躍が目立ちました。上田  
西高等学校硬式野球部の甲子園初出場、  
そして、丸子修学館高等学校演劇部の全  
国大会での「文化庁長官賞」受賞など、地  
域を代表する若い力が私ども市民に元氣  
を与えてくれました。健闘を称えらるると  
もに、上田市の明るい未来を築いてくれ  
ることを願うものです。

## ◆ 重要課題への取組

それでは、平成26年の新春に当たり、  
今年重点課題として取り組む施策につい  
て4点挙げさせていただきます。

## ● 資源循環型施設の 建設に向けて

まず、一点目は資源循環型施設の建設  
に向けた取組についてであります。一昨  
年6月に上田地域広域連合から、施設の  
イメージアップ、地域振興など周辺の土  
地利用も含めた案として、し尿処理施設  
「清浄園」を廃止し資源循環型施設建設候  
補地とする提案がなされて以降、広域連  
合との連携のもと、関係自治会における  
説明会や先進地視察の開催などを通じ、  
地域の皆様に御理解いただけるよう努め  
てまいりました。

今後につきましても、広域連合や関係  
市町村との密接な連携のもと、資源循環  
型施設建設の早期実現に向け、最大の課  
題であります地域の皆様との合意形成が



図られるよう全力で取り組んでまいりる所存であります。

●市民協働による地域内分権の推進に向けて

次に、二点目は、市民協働による地域内分権についてであります。  
これは「地域の個性や特性が活かされ、地域力が発揮されるまちづくり」を目標に掲げ、合併以来取り組んできたものであります。

また、昨年度から地域内分権の最終段階と位置付ける第4ステージがスタートしたこと、このステージにおいて設置を目指す「住民自治組織」の考え方や、その実現を支える「地域担当職員の配置」および「地域予算の確立」について地域協議会や自治会連合会などの場で御説明し、地域の皆様と意見交換を行うとともに、市としての支援策について検討を進めてまいりました。

地域内分権のシステムは、合併時に周辺の町村部は廃れてしまうと危惧する声がある中、これらの不安を払拭するため、地域で一定の裁量を持つて決定できる仕組み、機関を設けたいということが始まったものでありますことから、今後も粘り強く進めていく必要があるものと考えます。

●地域医療再生のさらなる充実に向けて

次に、三点目の地域医療の再生についてであります。平成21年度から25年度までの地域医療再生計画におきましては、各関係機関が連携する中で「救急医療体制の確立」、「周産期医療体制の確立」、「医師等の安定的な確保体制の構築」、「地域医療連携の確立」の4つの柱を軸に、夜間における内科初期救急センターの設置、病院群輪番制病院救急搬送収容事業や後方支援事業、市立産婦人科病院の移転新築、信州上田医療センターの医師確保・定着化に向けた支援事業などの施策を推進し、それぞれに成果をあげてきております。



また、懸案でありました信州上田医療センターにおける高リスク分娩の再開につきましても、4月からの高リスク分娩再開に向けて、現在、準備が進められております。

今後、特に「救急医療体制のさらなる充実」と「医師等の安定的な確保体制の構築」に向けて、市民の安全・安心を確保する観点から引き続き取り組むとともに、さらに上小医療圏の半数を超えるがん患者が、他の圏域に行かなければ診療が受けられない現状などもありますので、ポスト医療再生計画として必要な事業について検討するなど、将来にわたって安心な暮らしを支える地域医療体制の構築に全力で取り組んでまいります。

●文化創造に向けて

最後に、四点目の「文化の薫る創造都市」の実現に向けた取組についてであります。市「文化芸術」は、人間の感性を磨き、市民一人ひとりの生活を心豊かにするだけでなく、人の輪を広げ、活気あふれるまちづくりの大きな力となります。

国における「文化芸術振興基本法」の制定以降、市では「上田市民憲章」の一節に「文化の薫るまちづくり」を掲げ、総合計画や文化芸術振興に関する基本構想においても、市としての文化振興施策の推進と、その新たな拠点となる交流・文化施設の整備を位置付けてまいりました。



計画の具体化に向け議論を重ねる中で、私は、文化芸術が有する可能性を活かし、「育成」をベースに文化、人、まちが育ち、賑わいや活力が生み出されることにより、「心豊かな市民生活」と「都市創造」の実現に寄与していく、まさに「文化の薫る創造都市」をつくっていききたい、とりわけ、次代を担う子どもたちを良質な環境の中で心身ともに健やかに育むための未来に対する投資をしていくという強い思いと覚悟を持って取り組んできたものであります。

今秋オープンを迎える交流文化芸術センター・市立美術館を核に、「文化創造元年」の取組を着実に推進してまいります。

上田市長

文化創造



# 平成25年度 上田市功労者表彰式

## 41名、5団体が受賞

平成25年11月28日、平成25年度 上田市功労者表彰式を開催し、市政の各般にわたりご尽力いただきました皆様を表彰しました。受賞された皆様は次のとおりです(敬称略)。

### 特別表彰

(市民に夢や希望を与えるなど)

その功績が特に顕著な方)

### 金子 宏



長野県上田高等学校を卒業後、東京大学に進学し、租税法の研究を重ねられ、同法を独立した法分野に発展させるとともに、地方税法においても公正・適正な課税に大きな影響を与え、広く地方自治に貢献されました。

同氏の学術研究をまとめた書籍は、上田市をはじめ行政機関における税務事務の参考書として広く業務に活用されています。

また、政府の税制調査委員も長年務められるとともに、海外の課税庁職員を大学に招き租税法について学ぶ制度を創設するなど、途上国の税制整備にも尽力されました。

その功績は国際的にも高く評価され、平成24年に上田市出身者として初めて文化功労者として表彰されるなど、上田市が世界に誇る法律家として、市民に夢や希望を与えました。

## ◆功労表彰 32名

(敬称略・五十音順)

### ●自治部門(地方自治の振興発展に尽力された皆様)

伊藤 良夫	大塚 巻雄	甲田 久男
櫻井 昭雄	武井 純雄	田中 晃子

### ●教育・文化・スポーツ部門(教育・文化の向上発展、スポーツの振興に尽力された皆様)

加藤 至	倉澤 常重	甲田 節子
小林 秀男	塩澤 順四郎	滝沢 秀樹
田中 寿	中澤 重夫	半田 孝志
布施 隆二	堀内 留美	増田 広子
宮下 之子	両角 喬男	矢嶋 邦子
矢羽 勝幸	若林 邦彦	

### ●社会部門(社会福祉の向上、市民生活の安定向上に尽力された皆様)

香山 裕	北澤 信明	小山 洋江
眞野 裕司	宮沢 由昇	有限会社東郷堂

### ●産業部門(産業経済の振興発展に尽力された皆様)

瀬川 豊秀	田中 明	堀内 幸芳
-------	------	-------

## ◆善行表彰 4名

(地域の安全安心、青少年の健全育成などのボランティア活動において、特に功績のあった皆様)

五十里 明義	春原 哲子
勅使川原 袈裟行	室田 聖二

## ◆技能表彰 4名

(優れた技能を有し、技術の向上、後進の育成について、特に功績のあった皆様)

荒井 一浩	後藤 正直
宮澤 重忠	若林 攻

## ◆まちづくり表彰 5団体

(地域づくりや、上田市のイメージアップにおいて、特に功績のあった団体)

赤松小三郎顕彰会	浦里とんぼの会
岩下社会福祉協議会	真田地域公共交通利用促進協議会
別所線電車存続期成同盟会	

## 平成25年度 優良建設工事表彰



11月28日、市役所での受賞式

平成24年度にしゅん工した上田市発注の請負金額200万円以上の建設工事は201件あり、そのうち請負金額が500万円以上の工事は115件でした。

この度、市内に本社のある業者が施工し工事成績評定点が85点以上の工事の中から、優良建設工事審査委員会で7件が選定され、その工事を施工した建設業者並びに現場代理人が受賞されました。受賞された7社は次のとおりです。

- 受賞 (株)シーティーエス、(有)堀内建設、大廣建設(株)山眞建設(有)、窪田建設・川西JV  
石井電気工業(株)、浅間設備(株)

☎ 契約検査課 TEL22・4100(内線1321)

# 市民の皆さんが企画する

# 交流文化芸術センター開館記念事業を募集します！

シリーズ  
交流・文化施設

Vol. 14

交流文化芸術センター・市立美術館が平成26年10月2日(木)にオープンすることを記念して、市民の皆さんとともに開館を祝い、市民の皆さんとともに歩む新しい施設の門出を祝う事業を募集します。

「新しい施設で、たくさんの人に聴いて欲しい、観て欲しい」そんな要望を交流文化芸術センターがバックアップします。市民の皆さんが参加する事業、市民向けのコンサートや公演など、分野は問いません。皆さんからの提案をお待ちしています！

## 支援の内容

### ○「開館記念事業」の冠を付与します

「上田市交流文化芸術センター・市立美術館開館記念事業」として冠をつけて開催することができます。

### ○会場使用料などを減免します

会場使用料、付属器具使用料、および冷暖房使用料を、市の減免基準に基づく所定の減免率に30%を加えて減免します。

### ○広報を市が支援！

広報うえだやホームページなど、市の広報媒体を使って支援します。

### ○スタッフが支援！

交流文化芸術センターのスタッフがアドバイスや当日のサポートを行います。

## 募集概要

### ●事業実施期間

第1期／平成26年12月～平成27年6月 第2期／平成27年7月～12月

### ●募集期間

第1期／1月6日(月)～2月20日(木) 第2期／4月1日(火)～5月16日(金)

### ●応募方法

「上田市交流文化芸術センター・市立美術館開館記念事業企画提案書(市ホームページからダウンロード可)」に必要事項を記入し、郵送、または直接持参してください。

### ●対象事業

広く一般市民を対象に、多くの市民が参加する、文化芸術事業、大会、シンポジウム、学会など。ただし、政治・宗教などを目的とするもの、または、そのおそれがあるものを除きます。

### ●提案者の資格 市民、または市民を主体に組織される団体

### ●事業実施上の企画提案者の役割

- ・事業の企画運営
- ・広報活動(市が行う広報活動以外)
- ・ポスター、チラシなどの作成(必要な場合)
- ・当日の運営(受付、司会進行、会場準備、片付けなど)
- ・必要な物品や消耗品などの用意、その他必要な経費の負担
- ・事業終了後、報告書の提出
- ・その他、事業実施に必要な事項

### ●事業の決定

事業は、申請書提出後、審査の上決定します(第1期は3月を予定)。

### ●応募先 〒386-8601 (住所不要)上田市交流文化芸術センター宛

## ◇こけら落とし事業が 決定しました

本年10月の交流文化芸術センターのこけら落とし事業が決定しましたので、お知らせします。

※詳細は決まり次第発表します。

### ○交流文化芸術センター

- ・10月初旬 さだまさしコンサート
- ・10月中旬 NHK交響楽団演奏会

### ○市立美術館

- ・10月2日(木)～11月9日(日)  
市立美術館開館記念特別展  
「山本鼎のすべて」  
—「自分が直接感じたものが尊い」の実像に迫る—



さだまさし氏(コンサートの様子)



山本鼎「漁夫」1904年



NHK交響楽団

## ◇交流文化芸術センター・市立美術館利用申込受付を開始します

交流文化芸術センター・市立美術館の利用申込受付を開始します。詳細は、利用者説明会で説明します。

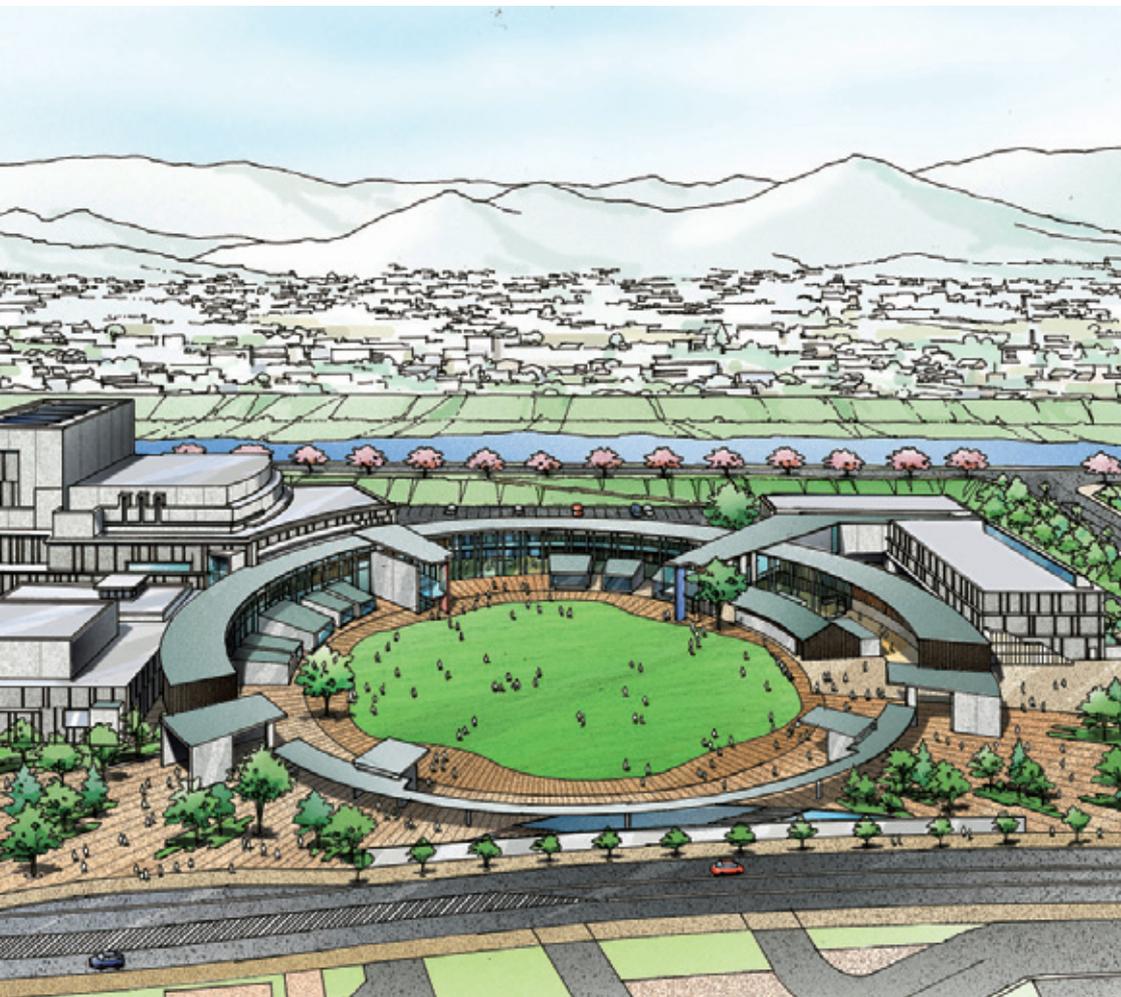
- 受付開始日 3月1日(土)
- 受付可能期間 12月～平成27年4月(ただし、自主事業などの予定日を除きます。平成27年5月以降分は、13ヶ月前の月の初日から順次受け付けます。)
- 受付対象施設 交流文化芸術センター／大ホール、小ホール、大スタジオ、多目的ルーム  
市立美術館／企画展示室、市民アトリエ・ギャラリー、アトリエ、子どもアトリエ
- 申込方法 2月に開催する利用者説明会で詳細を発表します。いずれかに出席してください。
- ◇利用者説明会 2月11日(火・祝)午後6時～ 上田市民会館2階会議室  
2月14日(金)午後7時～ 丸子文化会館大会議室  
2月20日(木)午後7時～ 中央公民館3階大会議室

市民債を購入してまちづくりに参加してみませんか

# 「ひとまちげんき 上田市民債」の購入者を募集します！

市では、市民の皆さんに広く市政への関心を持っていただき、市政に参画していただくことを目的として、住民参加型の公募債「ひとまちげんき 上田市民債」を発行します。

平成25年度は、交流文化芸術センター、および市立美術館等建設事業の一部に活用します。



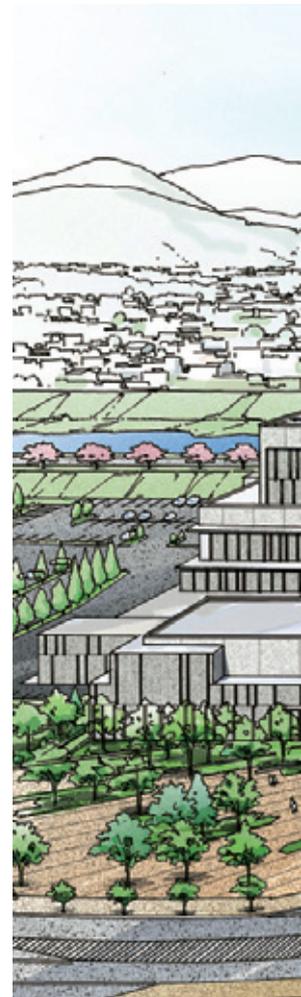
(はがきの場合の記入例)

50円切手貼付	(はがき表) 〒386-8601
	(住所不要) 上田市役所 財政課 行

(はがき裏)
〈市民債申込書〉
1 郵便番号・住所
2 氏名
3 よみがな
4 生年月日
5 年齢
6 電話番号
7 購入希望額 (10万円～100万円)
8 購入手続き本支店名 八十二銀行〇〇支店

- 申込期間 1月22日(水)～2月7日(金)
- 発行日 3月27日(木)
- 発行額 5億円
- お預け期間 5年(満期一括償還、平成31年3月27日元金償還)
- 利率 平成26年1月発行の5年利付国債の利率に0.3%上乘せします。決定した利率は、1月22日以降に市ホームページで公表するほか、市役所本庁舎、各地域自治センター、市内八十二銀行各支店に設置する募集チラシで確認いただけます。

- 利払い 年2回(3月27日、9月27日)
- 取扱金融機関 株式会社八十二銀行
- 購入できる方 申し込み開始時点で市内に住所がある満20歳以上の個人
- 購入限度額 一人10～100万円(10万円単位での購入)
- 申し込み 所定の申込用紙(市ホームページ)からダウンロードでき、はがき、また任意の書式に必要事項を記入の上、郵送で「〒386-8601(住所不要)上田市役所財政課宛」へ。一人1通まで。



【はがき、任意の書式により申し込む場合の必要事項】

「市民債申込書」と記載し、次の1～8を記入。

- 1 郵便番号・住所
- 2 氏名
- 3 よみがな
- 4 生年月日
- 5 年齢
- 6 電話番号
- 7 購入希望額(10万円単位で10～100万円まで)
- 8 購入手続き本支店名「八十二銀行 ○○支店」

※購入手続きをする本支店名欄は、すでに八十二銀行で証券保護預り通帳をお持ちの方は、その本支店を指定してください。

●**抽選** 申込多数の場合は、2月10日(月)に抽選を行い、結果(当選、補欠当選、落選のいずれか)は申込者全員に郵送でお知らせします。抽選日に当選者の公表は行いません。最終当選者は当選額が購入希望額を下回ることがありますので、ご了承ください。

●**購入手続** 当選者(代理人による手続きは不可)は、2月21日(金)～3月10日(月)に、申し込みの際に指定した八十二銀行本支店の窓口で購入手続を行って

ください。土日の購入手続きは、上田東支店のみとなります。なお、期間内に手続きをされない場合、当選は無効になります。

【持参するもの】

- ・ 当選通知
- ・ 証券保護預り通帳(開設済みの場合)
- ・ 印鑑(届出印)
- ・ 本人確認ができるもの  
(運転免許証、健康保険証など)
- ・ マル優、特別マル優制度を利用する方は、確認できるもの  
(障害者手帳など)
- ・ 購入資金(口座から引き出す場合は、口座の通帳と届出印)

●**追加販売** 当選者の購入辞退などにより残額が生じた場合は、補欠当選した方に対し、3月12日(水)～14日(金)に八十二銀行上田支店において、追加販売を行います。なお、追加販売を実施する場合は、あらかじめ補欠当選者に連絡します。

●**手数料などの諸経費** 購入対価のみお支払いいただきます(お預かりする際の口座管理手数料は無料)。

●**リスクについて**

「ひとまちげんき 上田市民債」は、元本と利子の支払を上田市が行うため安全性の高い金融商品ですが、次のとお

り投資リスクがあり、投資リスクは購入者が負担することとなります。

- ・ 「ひとまちげんき 上田市民債」の価格は、市場金利の変動により上下します
- ・ は、償還日より前に売却する場合には、お受取り金額が投資元本を割り込むことがあります。
- ・ 市場環境の変化により流動性(換金性)が低くなり、売却することができない可能性があります。
- ・ 発行体の信用状況の悪化などにより、元金や利子の支払が滞ったり支払不能が生じて損失を被ったりすることがあります。

●**個人情報の取り扱い** 申込時に記入い

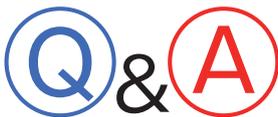
ただいた個人情報は、「ひとまちげんき 上田市民債」の購入者の決定・販売に使用しません。なお、住所、氏名、生年月日は、住民基本台帳で確認させていただきます。また、当選者の購入手続に必要な個人情報は、販売手続のため、八十二銀行へ提供します。

●**取扱金融機関の概要**

商号等・株式会社八十二銀行  
登録金融機関・関東財務局長(登金)  
第49号

所属協会・日本証券業協会  
(社)金融先物取引業協会

よくある質問



Q1 利率は何パーセントですか？

Q1 例えば、平成25年11月発行の国債金利(0.2%)をもとに計算すると次のようになります。  
11月発行の国債利率0.2% + 上乗せ利率0.3% = 0.5%  
(実際は、平成26年1月の国債を基準に計算)

Q2 利子に税金はかかりますか？

Q2 利子に対して、所得税(国税)15.315%、住民税(地方税)5%の合計20.315%が課税されます。

Q3 紙による債券は発行されますか？

Q3 平成18年1月から「一般債振替制度」が実施されたことにより、紙による債券の発行は行いません。購入された債券の管理は、取扱金融機関が発行する「証券保護預り通帳」により行われます。

Q4 購入代金は全額戻ってきますか？

Q4 「ひとまちげんき 上田市民債」は5年満期の債券ですので、償還日までお持ちになれば額面どおりの金額で償還されます。



# 市は東日本大震災・被災地復興支援に 継続的に取り組んでいます

市では、東日本大震災の被災地復興へ向け、関係団体などと連携を図りながら、息の長い支援活動を行っています。昨年11月14日・15日には、「信州上田一歌と愛を紡ぐ大使」の三代目コロムビア・ローズ野村未奈さんと母袋市長が、宮城県仙台市、岩沼市、亶理町への表敬訪問と仮設住宅を訪問しミニライブを開催。また、11月19日・20日には、上田市体育協会が、同県南三陸町、山元町を訪問し、同協会が集めた義援金をスポーツ振興に役立ててほしいと2町の体育協会へ進呈し、市からも石黒副市長が同行し2町へ義援金を進呈しました。

## 三代目コロムビア・ローズ野村未奈さんと 母袋市長が仙台市、岩沼市、亶理町の 仮設住宅を訪問



稲葉副市長(右から2番目)と復興の状況などを懇談

### ○仙台市の現状 文化と芸術の力を 被災地復興の源に

11月14日、仙台市の稲葉信義副市長を表敬訪問。文化や芸術の力が被災地復興には不可欠であるという共通認識のもと、「今秋オープン予定の市交流文化芸術センターを活用し、仙台フィラルハーモニー管弦楽団を誘致し、仙台市の被災者を招待しながらコンサートを開催したい」と母袋市長が稲葉副市長に提案するなど、積極的な支援をしていくことについて話しました。



多くの来場者でにぎわった三代目コロムビア・ローズ野村未奈さんのミニライブ

### ○ローズさんの地元 被災地でのミニライブ

14日午後には、市内の荒井区画整理事業小学校用地仮設住宅、若林日辺グラウンド仮設住宅を訪問しミニライブを開催。まず、母袋市長が、「今なお仮設住宅で厳しい生活を送っている皆さんの心に寄り添う支援活動として、ローズさんの歌や上田産のリンゴをお持ちしました。少しでも癒しや安らぎの



井口岩沼市長(写真中央)へ義援金を贈呈

時間にしてください」とあいさつ。その後、ミニライブと来場者へリンゴをプレゼントしました。各会場には約80人が来場し、ローズさんが昭和の懐かしい歌を歌うと、涙を流しながら一緒に歌うなど、憩いのひとときを過ごしました。

### ○岩沼市の現状 臨空工業団地の再雇用が 復興を後押し

15日には、岩沼市総合福祉センターへ井口経明市長を訪問。懇談の中で井口市長は、「大震災で臨空工業団地や仙台空港が大打撃を受け、一時は1000人規模の失業者がありました。しかし、企業が再興へ向け頑張ってくれたおかげで雇用も復活することができました」と、当時の状況と復興の現状について話しました。



齋藤亶理町長(写真中央)へ義援金を進呈

### ○亶理町の現状 東北一のイチゴ産地 復活への取組

15日、亶理町への表敬訪問では、齋藤邦男町長が、「震災ガレキは、石巻市や気仙沼市からの分も引き受けながら処理は終了しました。現在は、国の交付金約112億円を活用し、約68ヘクタールのイチゴのビニールハウスを建設し、東北一のイチゴの産地復活へ向けて取組んでいます」と、復興へ向け順調に進んでいることを話しました。亶理町公共ゾーン仮設住宅第

来場者の皆さんと笑顔で記念撮影



## ローズさんからのメッセージ 被災地への訪問を終えて

震災直後に訪れたときは、ショックで歌をまともに歌えずに帰ってきたことを覚えています。今回、母袋市長や市役所の皆様とともに被災地の仮設住宅を訪問させていただき、被災者の皆様が笑顔で待っていてくれ、涙を流しながら何度も『ありがとね、ありがとね』と言ってくれました。私の歌で少しでも癒すことができたのなら幸いです。私の地元である被災地へ上田市の皆様からの想い、義援金、リンゴを贈っていただいたことに心から感謝します。



来場者の方からローズさんへバラの花束をプレゼント

二集会所でのミニライブでは、サブライブでローズさんにバラの花束が贈られたり、終了後には記念撮影をお願いされたりと、来場者の皆さんの温かい歓迎に包まれながら、東北最後のライブは幕を閉じました。

## 子どもたちへのスポーツ活動支援を 上田市体育協会と石黒副市長が 南三陸町と山元町を訪問

### ○南三陸町の現状

#### 津波対策に高台への 宅地整備を推進

11月19日、南三陸町役場を訪問し、上田市体育協会増沢延男副会長から南三陸町体育協会に、子どもたちのスポーツ活動支援に役立ててほしいと義援金を進呈、また、石黒副市長から遠藤健治副町長にも市民が集めた義援金を進呈しました。

立南小学校の生徒からの寄せ書きを預かってきました。地元の子どもたちのスポーツ振興と、いくらかでも子どもたちの励ましになればと思います。また、南三陸町の現状を改めて目に焼きつけ、地元に戻って気持ちを伝えたいと考えています」とあいさつ。石黒副市長は「今後とも被災者に寄り添う継続的な支援を行っていきたい」と話しました。遠藤副町長は、「高台への宅地整備を早急に進めないと人口流出を防ぐことができず、持続的な町政運営に支障を来

### ○山元町の現状

#### インフラの復旧と 生活再建を最優先に

たしてしまおう」と、復興に向けた課題について話してくれました。

20日には、山元町体育協会を表敬訪問し、上田市体育協会の丸山俊治副会長から山元町体育協会の後藤正幸会長に子どもたちのスポーツ活動支援のために、石黒副市長から門脇克行副町長に被災者支援のために、それぞれ義援金を進呈しました。門脇副町長は、「災害公営住宅を県内で最も早く整備し、また、特産のイチゴの出荷も始まりました。インフラの復旧と生活再建を最優先課題として進めています」と話しました。訪問後は、臨時災害FM放送局である「り



石黒副市長から南三陸町の遠藤副町長(写真右)へ義援金を進呈



上田市体育協会丸山副会長(写真左)から山元町体育協会後藤会長(写真右)へ義援金を進呈



りんごラジオの番組に出演

んごラジオ」を訪れ、石黒副市長と丸山副会長が山元町体育協会の後藤会長と生放送に出演。上田市体育協会が義援金を集めた各団体の活動や今回の訪問の目的、引き続き被災地を支援していくことなど、マイクを通じて語りかけました。

## お知らせ //

## ストーブは安全に正しく使用しましょう

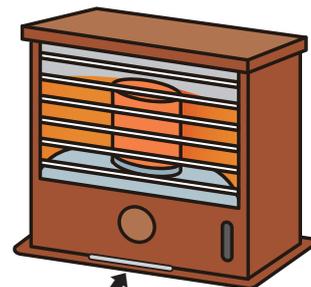
### 暖房器具による火災に注意！

厳寒期を迎え、ストーブやファンヒーターなどの暖房器具を使う機会が増えてきます。

市では、昨年、石油ストーブや薪ストーブが原因の火災が4件発生し、1人が死亡、1人が負傷しています。特に薪ストーブは施工不良から火災になりやすいので、次の点に注意して火災を起こさないよう気をつけましょう。

#### ■石油ストーブ、ファンヒーター

- ・ストーブやファンヒーターのそばに、燃えやすい物やスプレー缶などを置かない。
- ・石油ストーブやファンヒーターの周囲で、洗濯物を乾かさない。
- ・給油するときには、必ず火を消す。また、カートリッジタンクの蓋をきちんと閉める。
- ・石油ストーブ、ファンヒーターにはガソリンを絶対に給油しない。
- ・吹き返し現象による火災防止のため、空気取り入れ口は定期的に掃除する。



空気取り入れ口

#### ■薪ストーブ

- ・屋内に設ける場合は、土間、または不燃材料のうち金属以外のもので作った床の上に設ける。
- ・薪ストーブは、建築物などや可燃性の物品から、次に掲げる距離以上の距離を保つ（上方・前方150cm、側方・後方100cm。有効に遮熱できる場合の例外あり）
- ・煙突は、建築基準法施行令に従って設置する。
- ・煙突は、壁や天井の可燃材料から15cm以上離す。ただし、厚さが10cm以上の眼鏡石などで保護する場合を除く。
- ・煙突の屋上突出部は、屋根面からの垂直距離を60cm以上とする。
- ・煙突に煤が溜まったまま使用していると、煙道火災になる恐れがあるため、定期的に掃除する。
- ・薪ストーブの扉はきちんと閉めておく（炭火が飛んで危険です）。
- ・薪ストーブにひびが入ったり、穴が開いたときには使用をやめる。

※詳しくは、消防予防課、またはお近くの消防署に問い合わせください。

☎ 消防予防課 TEL26・0029



## 催し //

## 特別企画展「池波正太郎のパリ～田園の微風より～」特別講座

### サロントーク開催



筒井ガンコ堂氏

特別企画展「池波正太郎のパリ～田園の微風より～」開催にあわせ、サロントークを開催します。

- 日時** 1月31日(金)午後1時30分～午後3時30分
- 場所** 池波正太郎真田太平記館交流サロン
- 講師** 筒井ガンコ堂氏(エッセイスト)
- 定員** 先着60名
- 参加費** 800円(お茶代含む)
- 申し込み** 1月27日(月)までに、電話で下記へ。

☎ 池波正太郎真田太平記館 TEL28・7100

市 上田市役所 TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)

真 真田地域自治センター TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)

武 武石地域自治センター TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

催し

## 「復活の笛コカリナ」と うたでつむぐコンサート

東日本大震災被災地支援のためのプロジェクト

東日本大震災の被災地を支援するためのプロジェクトを立ち上げ、全国で支援コンサートを展開し、100回目を黒坂黒太郎氏の故郷、上田市で開催します。

コンサートではコカリナの第一人者黒坂黒太郎氏が、津波で耐え続け、多くの人に勇気を与えた「奇跡の一本松」から制作したコカリナを演奏します。

また、今回は上田市出身のヴァイオリニスト中澤きみ子氏が友情出演し、同じく津波にあった木で制作した「津波ヴァイオリン」を演奏します。さらにNHK交響楽団首席コントラバス演奏の吉田秀氏も加わり、音楽的に深みのある演奏をお届けします。

- 日時** 2月23日(日)午後2時開演(開場1時30分)
  - 場所** 上田市民会館
  - 曲目** 星めぐりの歌(奇跡の一本松コカリナで)、チャルダッシュ、ユー・レイズ・ミーアップ～あなたがいたから～、コカリナのための交響曲「ふるさと」全楽章、アメイジンググレイス(讚美歌)他
  - 出演者** 黒坂黒太郎氏(コカリナ)、吉田秀氏(N響首席コントラバス)、矢口周美氏(うた)、FUKUZAWA Tasturo氏(ピアノ)、しなのコカリナアンサンブル、中澤きみ子氏(ヴァイオリン・友情出演)
  - チケット** 一般3,000円(当日3,500円)、中学生以下500円(当日800円)
  - 販売** 琴光堂楽器店、平林堂書店、平安堂(上田店、上田しおだ野店)、佐藤新聞店
  - 詳細** 東日本大震災被災地支援コカリナ&音楽プロジェクト  
うえだ実行委員会(Tel27・4756)へ
- 問 市 文化振興課 TEL23・6361



黒坂黒太郎氏



中澤きみ子氏

催し

## 「ワインを楽しむ会 in 丸子」

ワインの試飲をお楽しみください

ワインを身近に感じながら、毎年ワインコンクールで高い評価を得ているマリコヴィンヤードワインをはじめ、数種類のワインの試飲をお楽しみいただけます。

- 日時** 1月31日(金)午後6時30分～8時
- 場所** 丸子文化会館小ホール
- 定員** 先着80名
- 参加費** 2,000円(基本試飲ワイン4種と軽食)※その他有料試飲コーナー有り
- 申し込み** 1月8日(水)以降、電話で陣場台地研究委員会事務局(丸子産業観光課)へ。
- その他** 飲酒を伴いますので、ご来場の際は公共交通機関などをご利用ください。

※路線バス(上田市運賃低減バス)上田駅→丸子地域自治センター前 片道運賃300円

問 陣場台地研究委員会事務局(丸)産業観光課 TEL42・1037)

## お知らせ

### 家屋取り壊し届出書の提出はお済みですか

平成25年中に家屋の全部、または一部を取り壊した方は、税務課、および丸子・真田・武石地域自治センター市民生活課に備え付けの「家屋取り壊し届出書(市ホームページからダウンロード可)」を、1月31日(金)までに、窓口へ提出してください(印鑑を持参してください)。届出がないと、平成26年度以降も課税されることがあります。

なお、郵送での提出や、インターネット(ながの電子申請サービス)を利用した届出も可能です。

問 市 税務課 TEL 23・8240

### 償却資産の申告はお早めに

固定資産税の課税対象となる償却資産を所有する法人、および個人事業者は、毎年1月1日現在の償却資産を税務課に申告していただく必要があります。

● 申告対象 市内に所在する事業用の有形固定資産(減価償却資産など。例…駐車場のアスファルト舗装、看板、各種工作機械など)。ただし、土地・家屋および自動車税・軽自動車税が課税されている資産は除きます。

## お知らせ/催し

● 申告期限 1月31日(金)  
問 市 税務課 TEL 23・8240

### 宝くじ助成事業で整備しました

鈴子自治会、緑が丘西自治会では、(財)自治総合センターによる宝くじの社会貢献広報事業である、コミュニケーション助成事業を活用し、屋外放送設備を整備しました。日常的な放送に加え、災害時の緊急放送などの情報伝達手段として、コミュニティの活性化や地域の安全・安心なまちづくりに活用していきます。

問 市 市民参加・協働推進課

TEL 22・4100(内線1354)

## 催し

### Edoワールドへようこそ！ 城下町上田見聞録

江戸時代の城下町上田のありさまを絵図や道中記によって明らかにしていきます。

● 日時 2月5日(水)午後1時30分～3時

● 場所 上田情報ライブラリー

● 演題 城下町上田をゆく 海野町の巻・巻の二

● 講師 尾崎行也氏(上田社会教育大学講師)

● 定員 先着36名

● 参加費 無料

## お知らせ

### 上田ロケTVドラマ『黒い福音』が放送されます



テレビ朝日開局55周年記念松本清張ドラマスペシャル『黒い福音～国際線スチュワーデス殺人事件～』。実際に起こった未解決の殺人事件を題材にした傑作サスペンスで、上田市がメインロケ地となりました。昨年5月に市内10か所以上で5日間かけて撮影が行われ、約100名のエキストラの皆さんが参加されました。物語の舞台は昭和30年代。当時の面影が残る上田ならではの町並みを、ぜひ映像でお楽しみください。

- 放送日時 1月19日(日)午後9時～
- 放送局 テレビ朝日系全国ネット
- 出演 ビートたけし、瑛太、竹内結子他
- ロケ地 上田城跡公園、信州大学繊維学部、旧宣教師館、須川湖他

問 信州上田フィルムコミッション  
(市 観光課内) TEL23・5408

● 申込期間 1月10日(金)以降、電話で左記へ。  
問 上田情報ライブラリー  
TEL 29・0210

### パソコンで絵を描こう セミナー

油彩やクレヨンなど本当の画材を使っているように描けるソフト、ArtRage<sup>®</sup>、ペンタブレットを使って描きます。自分の好きなものを写真に撮って下絵にするので初心者でも楽しめます。

● 日時 2月8日(土)午後1時30分～4時

● 場所 マルチメディア情報センター

● 講師 児玉藤枝氏(デザイナー)

### 上小山びご会定例会

精神障がいのある方と家族の学習と交流会です。会員以外の方も気軽にご参加ください。

● 日時 1月14日(火)午後1時30分～3時30分

問 マルチメディア情報センター  
TEL 39・1000

- 対象 どなたでも
- 定員 先着16名(最小催行人数5名)
- 参加費 1500円
- 持ち物 自分が描きたいものの写真のデータ
- 申し込み 1月18日(土)～2月7日(金)に、電話で左記へ。

市 上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)

真 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

- 場所 ふれあい福祉センター
  - 内容 上小地域の家族会との交流
  - 参加費 無料
  - 申し込み 不要
- 問 市 健康推進課 TEL 23・8244

### 定年退職前後の 手続きセミナー

定年退職を迎えた方、定年退職を間近に控えた方を対象に、年金の申請や健康保険の切替、雇用保険の受給手続、再雇用などを社会保険労務士がわかりやすく説明します。

- 日時 1月25日(土)午前9時30分～正午
  - 場所 勤労者福祉センター
  - 講師 横沢宏和氏よこざわひろかず(社会保険労務士)
  - 定員 先着20名
  - 申し込み 1月23日(木)までに、電話、またはFAX(26・6024)で左記へ。
- 問 市 雇用促進室 TEL 24・7363

### 丸子図書館「おはなし会」

- 「お話を楽しむ会」の皆さんによる、絵本や紙芝居を予定しています。
- 日時 1月18日(土)午前10時30分～
  - 場所 丸子図書館
- 問 丸子図書館 TEL 42・2414

### 真田図書館 「新春おはなし広場」

図書館サポーター・おとぎの会の絵本の読み聞かせと、とうみお手玉の会による楽しいお手玉遊びをお楽しみください。

- 日時 1月18日(土)午前10時30分～11時30分
  - 場所 真田図書館
  - 参加費 無料
  - 申し込み 不要
- 問 真田図書館 TEL 72・8080

### 長野県農業法人等 就業フェア

農業法人や農家などの合同会社説明会と就職相談会を行いますので、ご自由にお越しください。服装は自由です。

- 日時 1月26日(日)午前10時～午後4時
  - 場所 長野県松本勤労者福祉センター大会議室
  - 内容 農業法人などの求人面接会、新規就職相談会、市町村J A情報コーナー
  - 対象 農業法人や農家に就職を希望する方、独立して農業をお考えの方
  - 参加費 無料
  - 申し込み 不要
- 詳細 (公社)長野県農業担い手育成基金のホームページを

催し/講座・教室

ご覧いただくか、長野県新規就職相談センター事務局(TEL 026・231・6222)に問い合わせください。

問 市 農政課 TEL 23・5122

### コンディショニングのための スポーツ栄養学

お母さんは食事のコーチ!この機会にスポーツ栄養学について学んでみませんか。

- 日時 1月25日(土)午前10時～正午(受付9時30分)
  - 場所 教育委員会やぐら下庁舎
  - 内容 ジュニア期におけるスポーツと栄養の関係やトレーニングと食事のタイミングなど
  - 対象 どなたでも
  - 講師 堀内真由美氏ほりうちまゆみ(日本体育協会公認スポーツ栄養士)
  - 定員 先着50名
  - 参加費 無料
  - 申し込み 1月6日(月)～24日(金)に、電話で(一財)市体育協会(TEL 27・9400)へ。
- 問 市 スポーツ推進課 TEL 23・6372

### 賃貸住宅に関する 無料相談会

民間賃貸住宅引越し時の敷金返還、補修費用の負担などの悩みごとをご相談ください。

- 日時 1月16日(木)午後1時～5時
  - 場所 中央公民館
  - 申し込み 不要。直接会場へお越しください。
  - 詳細 電話で、長野県行政書士会(TEL 026・224・1300)へ。
- 問 市 生活環境課 TEL 22・4140

### 講座・教室

#### 第4回真田塾を開催

地域の自然や文化、歴史など地域の魅力を知り、また、各種分野で活躍されている地域の方の取組を知り、私たちの生活に活かしていくことを目的に開催します。

- 今回は、私達の生活の基本となる「食」についてのお話です。
- 日時 2月8日(土)午後2時～4時
  - 場所 真田図書館
  - 演題 今が大事!心と体を育む食事～家族揃って食卓を囲んでいますか?～
  - 講師 市場祥子氏いちばさちこ(全国学校栄養士協議会前会長)
  - 定員 先着50名
  - 受講料 無料
  - 申し込み 1月10日(金)～31日(金)に、電話で左記へ。
- 問 真田図書館 TEL 72・8080

# 情報ア・ラ・カルト

## Word初心者ゆっくり講座 3日間コース

『Word初心者講座2日間コース』のセミナー内容を3日間で行います(Word2013使用)。

- 日時 2月7日・14日・21日の金曜日午後1時30分～4時
- 場所 マルチメディア情報センター
- 対象 文字入力のできる方
- 定員 先着20名(最小催行人数5名)
- 受講料 3500円(別途テキスト代1260円)
- 申し込み 1月17日(金)～2月6日(木)に、電話で左記へ。

問 マルチメディア情報センター  
TEL 39・1000

## 生活者としての外国人 日本語ボランティア養成講座

日本語を母語としない方を対象に、日本語の習得などを支援するボランティアを養成する講座です。

- 期日／内容
  - ①2月1日(土)／日本語支援ボランティアのあり方
  - ②2月11日(火・祝)／地域日本語教室の現状
  - ③2月16日～22日週のうち一日／市内の日本語学校の見学
  - ④2月23日(日)／外国人住民の社会参加のあり方

催し／講座・教室

⑤3月2日(日)／日本語能力試験の対策

- 時間 ①、②、④午後1時30分～3時30分、③午後1時～2時30分、⑤午前10時～正午
- 場所 市民プラザ・ゆう、③のみ市内の日本語学校
- 定員 20名程度
- 受講料 無料
- 申し込み 1月29日(水)までに、電話(25・2631)で上田市多文化共生推進協会へ。

問 市市民課 TEL 23・5334

## 精神障がい者家族教室

精神障がいの方を支える家族のための教室です。

- 日時 1月23日(木)午後1時30分～3時30分
- 場所 城南公民館
- 内容 福祉制度と社会資源の活用
- 対象 精神障がいの者の家族
- 参加費 無料
- 申し込み 不要
- 詳細 地域活動支援センターやすらぎ(TEL 25・2000)へ。

問 市健康推進課 TEL 23・8244

## ひきこもり家族教室

何らかの原因でひきこもり状態になる方が増えています。相手も自分

も大切にするコミュニケーション方法を一緒に学んでみませんか。

- 日時 1月27日(月) 午後2時～4時(受付1時30分)
- 場所 ひとまちげんき・健康プラザうへだ
- 内容 ①講演「こころの声に寄り添って～アサーションとは～」／講師・塚越洋子氏(子どもサポーターうへだ心理相談員)、②質疑応答
- 対象 市民
- 参加費 無料
- 申し込み 1月24日(金)までに、電話で左記へ。

問 市健康推進課 TEL 23・8244

## 街道繁栄物語―道から学ぼう! 真田の歴史

真田郷は、古墳時代の塩の道に始まり、奈良時代の東山道、鎌倉時代の善光寺道、戦国時代の信玄流棒道、そして江戸時代には上州街道・松代街道・仁礼街道・大笹街道が合流する交通の要所でした。第2回目からはバスを使いながら、現地を歩いて学習を行います。一緒に、往時の真田にタイムトリップしてみませんか。

- 日時／場所
  - ・第1回…1月26日(日)午後1時30分～3時30分／真田中央公民館
  - ・第2～4回…2月16日、3月16日、4月20日の日曜日、午前9時～午

市 上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)  
 真 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

**催し**

**平成26年上田市消防出初式を開催します**

県下最大級の規模で開催される上田市消防出初式は、海野町通りから市民会館まで、消防団員や幼年消防クラブなどの徒歩部隊と、消防団全分団の車両や上田地域広域連合消防本部のはしご車、救助工作車、高規格救急車など車両部隊による市中行進が行われます。



また、東小学校会場では伝統技能披露、海野町商店街では幼年消防クラブによる防火宣言などが行われますので、ぜひご覧ください(交通規制にご協力ください)。

●日時 1月19日(日)正午～

●場所／内容

東小学校／火消し太鼓、はしご乗り、消防木遣り、まとい振初  
 海野町通り／防火宣言、車両機械器具点検  
 市中行進／大門町→海野町通り→市役所前→市民会館  
 式典／市民会館

問 市消防総務課・消防団事務局 TEL26・0119

- 後4時／真田中央公民館集合後、現地へ。
- 内容
  - ・第1回(講座)「道はなぜ作られ、何が通ったのか」
  - ・第2～4回(現地学習)「砥石城攻略の道」、「真田氏繁栄の道」、「善光寺参りの道」
- 講師 山田順子氏(時代考証家)
- 対象 どなたでも。ただし、できるだけ4回の参加をお願いします。
- 定員 先着30名
- 受講料 400円(一括徴収)

**信州上田医療センター  
第85回市民公開講座**

- 持ち物 昼食、水分補給用飲料  
防寒対策をした服装
- 申し込み 1月14日(火)以降、電話、または直接左記窓口へ。
- 問 真田中央公民館  
TEL72・2655
- 禁煙外来の内容と現状について、当センターの専門職員が分かりやすく説明します。
- 日時 1月18日(土)午後1時30分～

**就活セミナー  
「ジョブクラブ」**

- 2時30分
- 場所 信州上田医療センター研修センター3階講堂
- 演題 「禁煙外来の現状について」
- 受講料 無料
- 申し込み 不要
- 詳細 信州上田医療センター(TEL22・1890)、参加者は駐車場(無料)へ。
- 問 市健康推進課 TEL28・7124
- 仲間と、お互い励ましあいながら就職活動を進めていく講座です。
- 日時 1月29日(水)、2月6日(木)・12日(水)・19日(水)・26日(水)の午後1時30分～午後4時30分(全5回)
- 場所 ハローワーク上田
- 内容 自分の可能性を見つげながら、魅力的な応募書類作成や面接マナーなどを学びます。
- 対象 40代前半までの就職活動中の方
- 定員 先着20名
- 受講料 無料
- 申し込み 1月10日(金)以降、電話(TEL0263・27・5010)で若年者地域連携事業推進センター／(株)コミュニケーションズ・アイ(長野労働局ハローワーク 長野県厚生労働省若年者地域連携事業委託団体)へ。

問 市雇用促進室 TEL26・6023

講座・教室



動画はこちらから

## ようこそ市長室へ

11月に訪問された方の中から紹介します。

### 第62回長野県縦断駅伝競走出場者市長表敬訪問 上田東御小県チーム

11月16・17日に行われた「第62回長野県縦断駅伝競走」で総合2位になった上田東御小県チームの選手7名を始め、監督など関係者の皆さんが、



11月27日に母袋市長を表敬訪問しました。

宮岡聖次監督は「初日は大会新記録で優勝できた。区間賞は2つだがチーム全体が安定して走れ、来年への手ごたえを感じた」とあいさつしました。第3区を区間2位で走った高木航志さんは「出場2回目のため落ち着いて走れた」、第9区を走った箕輪敏さんは「経験を活かして差を作り、2日目の流れを作れた」と報告しました。

母袋市長は「初日優勝は平成21年からの5連覇であり、総合2位は立派な成績。あっぱれな戦いだった」と健闘を称えました。

## 聞いて・まるごとく エコ講座

ごみがどのように処理され、再利用されているのかを学ぶ、ごみの減量・リサイクルに関する連続講座を開催します。

### 日時／内容

- ① 2月7日(金)午後1時30分～3時30分／上田市のごみの現状・ごみ減量と生ごみ処理の話
- ② 2月14日(金)午後1時～4時／市内ごみ処理施設見学

- ③ 2月21日(金)午前10時～午後2時／エコ・クッキング(料理実習)とぼっくん体験
- ④ 2月28日(金)午後1時30分～3時30分／ごみ分別ゲームとグループトーク

● 場所 上田クリーンセンター、エコ・ハウス、中央公民館など

● 定員 先着30名

● 受講料 無料(別途施設見学の保険料、料理実習の材料費)

● 申し込み 1月27日(月)までに、電話で廃棄物対策課へ。※全日程参加

加が原則ですが、個々の講座を単独で受講したい方はご相談ください。

問 市 廃棄物対策課

TEL 22・0666

## やるなら今! 運動神経アップ教室

運動能力の基礎が形成される年代を対象とした運動神経アップ教室です。様々な運動・遊びを通じて、神経回路を開いておくことが運動神経アップに欠かせません。

● 日時 1月11日(土)～3月8日(土)の毎週土曜日(全8回)

幼児クラス／午前9時30分～10時30分、小学生クラス／午前10時30分～11時30分

● 場所 真田体育館

● 講師 幼児クラス／宮本恵美氏(幼児体育指導員)、小学生クラス／鷺巣国彦氏(運動療法士)

● 対象 幼児クラス／5～6歳までの幼児

小学生クラス／小学1～3年生

● 定員 幼児クラス／先着8名  
小学生クラス／先着20名

● 参加費 3200円(別途保険代800円)

● 申し込み 1月6日(月)以降、電話(Tel 72・2657)、または直接NPO法人さなだスポーツクラブ事務局へ。

問 市 教育事務所 TEL 72・2655

# 上田のお宝発見!

市内の国指定文化財を紹介するコーナーです。

の目付で、他の80通は永禄10年8月7日、8日付  
けとなっており、同じ時期に差し出した起請文が  
一か所にこれほど多く残っていることは他に例を  
見ない貴重なものです。  
起請文は、牛王紙という特別な紙に「一、信玄  
様には決して謀反いたしません」などの誓いの言  
葉が書かれ、その後の神文の部分には、神仏の名



室賀経秀等連署起請文

塩田地域にある生島足島神  
社は、その歴史も古く、諏訪  
大社と並んで古代から信濃に  
おいて最も信仰を集めた神社  
です。ここには、武田信玄の  
配下の武将が信玄への忠誠  
を誓って提出した起請文83通  
と、同社に残る古文書11通を  
合わせた94通が「生島足島神  
社文書」として重要文化財に  
指定されています。  
特に、起請文は、3通が永  
禄9(1566)年閏8月23日  
禄9(1566)年閏8月23日

## 「生島足島神社文書」 戦国武将たちの心情

を書き上げ「誓いに背いたときには、神罰を受け  
てもかまいません」と記されています。信玄が家  
臣たちの離反、謀反をさけるために神に誓わせ提  
出させたものといわれています。  
写真は、川西地区の室賀一帯の領主であった室  
賀信俊の弟たちが連名で差し出したもので、「信  
俊のところへ敵方からの誘いの文書などが来たと  
きは、すぐにお知らせします」などと誓わせ、兄  
を弟たちに見張らせています。  
起請文以外には、上杉謙信との決戦を前に戦勝  
を祈願した「武田信玄願文」などがあります。下  
の写実は、室賀信俊と  
弟の経秀の妻たちが出  
陣した夫の無事を祈つ  
て神にお願いした文  
書で、この時代の女性  
の願文や女性が花押を  
記した文書は例が少な  
く、大変めずらしいも  
のです。



室賀信俊・経秀の妻たちの  
連署願文

問 市 文化振興課 TEL 23・6361

- 男子! 体力アップ塾  
冬の運動不足解消や体力・代謝  
アップに役立つ講座です。
- 日時 1月7日・21日、2月4日・  
25日、3月4日・18日の火曜日、  
午後7時〜8時(全6回)
- 場所 塩田公民館

- 内容 ストレッチ、筋トレ、簡単  
な有酸素運動など
- 対象 成人男性(女性も参加可能)
- 定員 先着20名
- 受講料 1回500円
- 持ち物 水分補給用飲料、タオル、  
着替え(必要な方)
- 申し込み 不要
- 詳細 うえだミックススポーツクラ

プ(Tel 71・5392)へ。  
問 市 スポーツ推進課  
TEL 23・6372  
(お詫び)  
12月16日号11ページ、「年末年始のご  
み収集」で、自治会資源回収日の説明が  
なかったため、本原自治会の皆様には大  
変ご迷惑をおかけしました。  
お詫びいたします。

# 情報ア・ラ・カルト

## 第13回 水中ウォーキング

寒くてなかなか外で運動できないこの季節、プールで水中ウォーキングをしませんか。水の中の運動は、浮力の影響で足腰に負担が少ない運動です。ぜひご参加ください。

●日時 1月18日～3月1日の土曜日午後2時～3時30分(受付1時45分～、全7回)

●場所 アクアプラザ上田

●定員 先着30名

●参加費 500円(初回のみ)

※別途入館料が毎回一般600円、60歳以上400円必要。

●持ち物 水着、スイムキャップ、バスタオル

●申し込み 前日までに、電話で上田ウォーキング協会事務局(大井) TEL 75・0189・上田スター商会(内)へ。

問 市健康推進課 TEL 28・7123

## ママのための フィットネス講座

お子さん連れでも参加できるフィットネス講座です。

●日時 1月20日～3月24日の毎週月曜日、午前10時～11時

●場所 塩田公民館

●内容 エアロビクス、ヨガ、バレエ、バランスボール、親子フィットネスなど毎回違った内容で体を

講座・教室／募集

動かします。託児付きです。

●対象 未就園児をお持ちの母親

●定員 先着40名

●受講料 1回500円

●持ち物 水分補給用飲料、タオル、着替え(必要な方)

●申し込み 不要

●詳細 うえだミックススポーツクラブ(TEL 71・5392)へ。

問 市スポーツ推進課

TEL 23・6372

## 募集

### 子育て支援センター 非常勤職員を募集

市内の子育て支援センターに勤務し、子育て支援に携わっていただく非常勤職員を募集します。

●採用人数 若干名

●応募資格 市内在住で、保育士資格、普通運転免許を持つ、平成26

年4月1日現在60歳未満の方。

●任用期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

●勤務場所 市内子育て支援センター

●勤務条件 1日6時間勤務を基本とし、週36時間の範囲内で勤務時間を割り振ります(月3回程度、土・日・祝日の勤務もあります)。

●社会保険加入。賃金は市の規定により支給。

●職務内容 子育てについての相

談・助言、親子ひろばでの利用者同士のかかり合いへの支援など。

●応募方法 1月31日(金)までに、履歴書、保育士証の写しを左記(ひとまちげんき・健康プラザうえだ内)へ持参(郵送不可)。なお、応募書類は返却しません。

●選考方法 書類選考後、面接により決定。

問 市子育て・子育て支援課

TEL 23・5106

### 自動販売機の 設置事業者を募集します

市の管理する施設に自動販売機を設置する事業者を募集します。設置事業者は見積り合わせにより決定します。

●募集内容 詳細および提出書類は左記で配布する募集要項や、ホームページをご覧ください。

●申し込み 2月5日(水)～17日(月)の午前8時30分～午後5時に左記窓口へ持参、または郵送(〒386

18601(住所不要)公有財産管理課宛。2月17日(月)必着)で。

◇見積り合わせ

●日時 3月4日(火)午前10時～

●場所 市役所南庁舎5階

問 市公有財産管理課

TEL 23・5114

# 川西の里山・水辺を守る ふるさとづくり事業

久保田武嗣くぼた たけしさん

川西地域には、里山や水辺などの自然や史跡などを守り、地域の人々との交流や絆を深めることなどに取り組んでいる10の団体があります。「川西里山・水辺をつなぐ会」は、川西地域をさらに活性化させるため、それぞれに活動をしていた団体と連携をとり、平成22年に結成されました。

今年度は、会の中で「川西里山・水辺マップ作成委員会」を発足させ、アサギマダラやホタルなどの観察、



## 〈事業の紹介〉

川西里山・水辺をつなぐ会は、わがまち魅力アップ応援事業の採択により、平成25年度から川西の里山・水辺を守るふるさとづくり事業に取り組んでいます。今年度は、地域の方々と協力、連携しながら川西地域の自然を紹介する川西里山・水辺マップを発行しました。

来年度以降は、川西里山水辺フェスティバルや、シンポジウムを開催する予定です。

アヤマヤコスモスなどの花街道や川遊びができる場所の整備など、各団体がマップに掲載したい内容を何度も検討を繰り返して10月に2万部を作成しました。さらにマップが掲載された看板を、川西地域自治センター・公民館の敷地に設置しました。マップは各団体が紹介する活動ポイントと特徴などをイラストで表示し、裏面にその活動の概要が掲載されており、マップを見た人が、どの時期に、どこで、何が行われているのかが分かるよう工夫されています。

代表者の久保田武嗣さん(上写真前列左から4番目)は、「都会の子どもを受け入れると、山のある風景に感動し、川で夢中になって遊んで帰っていく。地元の子どもたちにも地域の事を知ってもらい、自分たちの住む場所は、訪れた人が感動するすばらしい地域である事を実感し、好きになってほしい」とし、「複数の団体が集まった活動なので、他の団体がどう工夫しているのかを、お互いに学び合うことができる。また、昨今の薄くなった人と人とのつながりを、新しく作ることができるとも、川西里山・水辺をつなぐ会で活動を行う利点だ」と、地域や会の活動についての思いを語っていました。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

# 塩尻保育園で餅つき大会

お餅を食べて「力持ち」「元気に冬を過ごそう！」

12月6日、塩尻保育園の餅つき大会が開催され、園児や先生など56名が参加しました。

杵と臼を使った餅つきは、ほとんどの園児が経験したことがないため、普通のお米ともち米の違いや、餅のつき方などを先生から聞き、いよいよ餅つきがスタート。

保育サポーターに蒸してもらったもち米を臼に入れ、先生たちによる餅つきが始まると、園児たちは、杵が振り下ろされるたびに「よいしょ、よいしょ」と元気に声をかけていました。

途中、園児たちも餅つきに参加し、小さな杵を交代で持ち、友だちと一緒に、楽しみながら餅つきを体験しました。

春原萌花ちゃん(もも組)は、「おうちでお餅つきをしたことはあるけど、今日のお餅つきも楽しかった」と感想を話してくれました。

つきたてのお餅は、きな粉餅や、あんころ餅、ごま餅として、お昼の給食に出され、皆おいしそうに頬張っていました。

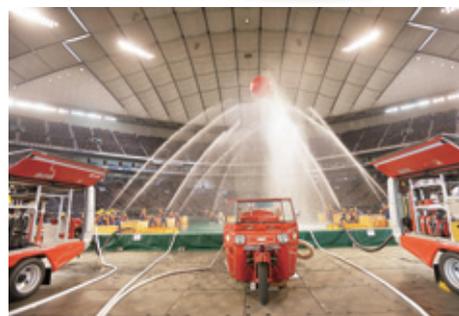


四ツ葉スケッチ



## 東京ドームに架ける放水のアーチ

昭和30年式オート三輪消防車が  
日本消防発展の歩みを振り返る記念式典に参加



復活プロジェクトで修理を担当した内堀祐助さん(富士見台)は、消防団員の皆さんが慣れない旧式のポンプを調整しながらすばらしい放水を見せてくれた。大舞台上で多くの人にオート三輪消防車の復活した姿を見てもらい非常に嬉しいと話していました。

復活プロジェクトで修理を担当した内堀祐助さん(富士見台)は、消防団員の皆さんが慣れない旧式のポンプを調整しながらすばらしい放水を見せてくれた。大舞台上で多くの人にオート三輪消防車の復活した姿を見てもらい非常に嬉しいと話していました。

11月25日、天皇后両陛下でご臨席のもと「消防団120年・自治体消防65周年記念大会」が東京ドームで開催され、上田市消防団丸子第3分団員とオート三輪消防車復活プロジェクトメンバーがオート三輪消防車による放水実技を行いました。

オート三輪消防車は、旧力ネボウ丸子工場で実際に使

真田中央公民館では、9月から2月まで7回にわたり地域学習講座「長村・傍陽村・本原村のころを知ろう！」が開催されています。

11月16日の講座では、上田小県近現代史研究会の桂木恵氏(曲尾)を講師に、昭和47年に廃線となった真田傍陽線跡(開通当時は北東線)の現地見学を行いました。

真田傍陽線開通に尽力した三井繁作氏の頌徳碑(旧傍陽村役場跡地)や傍陽駅跡、樋の沢駅ホーム跡など、駅やトンネルの跡地8箇所をバスで回りながら桂木氏から説明を聞きました。

真田傍陽線には、1日に150両もの貨物列車が往来し、たくさんの野菜が出荷されたり、戦時中は蒸気機関車により軍事物資が運ばれたりしてきたことなど、鉄道によって多くの人や物が往来し活気があった様子が説明されました。

参加者からは、「えびす講のときは、荷物を積む貨車にまで人乗せて走るほど賑わっていた」など当時を懐かしむ声が聞こえてきました。



## 明治～昭和初期の長村・傍陽村・本原村の人々の暮らしを知る 地域づくりのヒントを探そう



このコーナーでは、4地域の話や出来事などを紹介しています。



今や武石を代表する催しの一つとなっている野沢菜収穫即売会が、11月23日、築地原地区の収穫体験農園などで開催されました。

この収穫即売会は、遊休農地解消対策の一環として、市と農業委員会武石地区審議会、武石地域の農業団体、地域活性化を推進する地元築地原自治会が共同で行っています。

標高700mの畑で育った野沢菜は柔らかく毎年大好評で、開始わずか1時間ほどでほとんどの野沢菜が収穫されてしまいます。この日も家族連れなど、約350人が集まり、各自必要な量の野沢菜を収穫しました。初めて収穫に訪れたという東御市の女性は「武石の野沢菜は茎まで柔らかいと聞いている。たくさん採れてうれしい。おいしく漬かったお菜を食べるのが今から楽しみ」と話していました。また、会場では生活改善グループ連絡協議会の皆さんによる豚汁の無料提供もあり、参加者は収穫を終え、おいしい豚汁で体を温めていました。



茎まで柔らかい武石の野沢菜！





上田駅前イルミネーションをお楽しみください  
記事投稿/信州上田灯りの祭典実行委員会

昨年12月9日に、上田駅お城口広場でイルミネーションの点灯式が行われました。

すっかり上田の冬の風物詩として定着した上田駅前のイルミネーションは、地元企業から寄付いただいた約10万個のイルミネーションを活用し、平成24年度から、商工会議所、商店会連合会、上田商業21世紀会、天神商店街振興組合、そして市により組織された「信州上田灯りの祭典実行委員会」主催で行われています。

また、イルミネーションのデザインも昨年から、地元高校美術班(部)から応募いただいております。実行委員会による審査の結果、上田染谷丘高校美術班の作品が選ばれました。

今年のデザインは、1614年(慶長19年)に大阪城に入城し活躍した「真田幸村」と、「上田城」を題材にしたものです。

9日の点灯式では、ご当地アイドルグループ「あつぷる学園応援部」のライブ、イルミネーションデザイン賞授与が行われ、その後、会場に詰めかけた大勢の皆さんでカウントダウンを行い点灯されました。

たくさんの方の皆さんの、熱い想いで実施される「信州上田灯りの祭典」です。ぜひ、市民の皆さんはもとより、上田駅に降り立つすべての皆さんに美しい上田の夜景を満喫いただければと思います。

イルミネーションは、2月28日(金)までの、午後5時から10時に点灯しています。

また、市内商店街や信濃国分寺駅前でも、商店街や商工会議所青年部の皆様によるイルミネーションが点灯されています。それぞれの、冬の上田の灯りの祭典をお楽しみください。



読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。掲載希望の方は広報情報課(TEL71・8080)までご連絡ください。

## ご意見をお寄せください

「広報うえだ」へのご意見・ご要望などをお寄せください。

- ▶ 郵送 〒386・8601 住所不要 上田市広報情報課宛
- ▶ TEL 71・8080 ▶ FAX 23・5241
- ▶ Eメール koho@city.ueda.nagano.jp
- ▶ 上田市ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/>

災害や安全・安心に関する情報をいつでも、どこでも

## 緊急情報はメール配信で

登録は、右の二次元コードをご利用いただくか、次のアドレスに空メールをお送りください。mail\_reg@www.city.ueda.nagano.jp

☎ 広報情報課 TEL71・8080



登録用  
二次元コード